
悪魔のクラスメイト

有岡マリカ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪魔のクラスメイト

【Nコード】

N8600Q

【作者名】

有岡マリカ

【あらすじ】

いつもの日常に、不穏な影が忍び寄る――……。

アクマの企て（前書き）

物語が進むにつれて、（物語の途中で）五体不満足になってしまっ
う人が出てきたりする予定です。

人が亡くなったりします。

苦手な方は回れ右をして、見なかったことにしてください。

注意書きをしておりますので、これらについての苦情は受け付けな
いものとします。

アクマの企て

今日も、何も変わらない。

日常から何かワクワクするような非日常が訪れるわけもなく、平和そのものだ。つまらない。平和すぎて反吐が出そう。おえッ。

「ねえ、次移動教室だよ？」

「あ、え……本当だ。教えてくれてありがとう」

とりあえず、机の上に散らばった教材をかき集めて教室を出る。えーと、理科室に行けばいいんだっけ。

「ふう……」

「溜息吐いてちゃ幸せが逃げるよ？」

さっき声を掛けてくれた女子生徒が追いついて、指摘する。

「迷信でしょ、めーしん」

「そうかもしれないけど……溜息吐いていると、本当にそうなりそうじゃん」

病は気からって言うし。と続ける。なるほど、納得。

でも、退屈すぎるこの日常からは溜息を吐いたって抜けられない。どうしたら抜けられるだろう。阿鼻叫喚あびきょうかんの図を今、この瞬間に！
って言うてすぐになるわけないけれど。

「あ」

「え？」

「や、なんでもない」

「そう？ なんでもない割りに笑ってるけど？」

そう言われて、初めて気付く。しまった、笑っちゃったか。慌てて顔を引き締める。だけど

「あははっ」

「な、なに？」

いいことを思いついてしまった。これから起こるだろう楽しいこととに身体の内から染み出てくる嬉しい気持ちを抑えることが出来な

い。

「うっん、これから授業なんかよりも楽しいことが起きるよ」

「楽しいこと？」

「そう。ずうっとずっと楽しいこと！ このつまらない日常からは想像つかないような楽しいことがッ！」

「……そ、う。でも、その前に実験でしょう？ 急がないと遅れちゃうよ」

興奮して思わず大きな声になってしまった。隣にいる女の子……えっと、白石さんが驚きのあまり声を詰まらせた。

「そうだった。早く終わらないかなー」

「まだ始まってもないんだけど」

と白石さんが笑う。この笑顔が数日後にどんな表情になるんだろう。恐怖に引きつった顔？ それとも恐怖のあまりに笑い出しちゃう？ それともゲームを楽しんじゃうかな？ 想像しただけでも楽しくなっちゃう。

「さあて、楽しい楽しいゲームが始まるヨ」

殺し合いのゲームがね。

そうだ、他の奴も誘ってみよう。ミカエルとか、ジェーンはノッてくれるかな。でも、ジェイソンは真面目だから止めさせられちゃうかもしれない。奴には秘密にしておこう。

アクマの企て（後書き）

物語はまだまだ序章ですが、カタカナの名前がたくさん出てしまいました……orz

でも、あまり覚えておく必要はあまりありません、多分。（↑）
初ホラーですので、どうか生暖かく見守っていてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8600q/>

悪魔のクラスメイト

2011年10月8日18時10分発行